

武庫文化講座 <日本文化の源流>を考える

— 兼好、西行、世阿弥、芭蕉の美意識を通して —

長い日本の歴史を振り返ったとき、豊かな四季に恵まれ、島国という地理的な要因から他国からの大きな干渉もなく、独自の文化を育んできた姿が見える。

この文化の根底に流れる死生観や無常観・美意識がどのようなものか。四人の先人の作品や時代背景をもとに<日本文化の源流>について考えます。

日 時 平成30年7月13日(金) / 7月20日(金) / 8月3日(金) / 8月10日(金)

計 4回 午前10時～12時

場 所 尼崎市立北図書館 3F 集会室

尼崎市南武庫之荘3丁目21-21 TEL 06-6438-7322

内 容 7月13日(金) 『徒然草』における遁世と無常観

甲南女子大学非常勤講師 近藤 美奈子(こんどう みなこ)

7月20日(金) 『平家物語』と西行の無常観・美意識

甲南女子大学非常勤講師 高寺 直子(たかてら なおこ)

8月 3日(金) 「世阿弥の花と幽玄」

能楽師 勝部 延和(かつべ のぶやす)

8月10日(金) 「芭蕉の風雅と美意識」

芭蕉翁記念館 学芸員 高井 悠子(たかい ゆうこ)

受講料 無 料 定 員 50人 (先着順)

受付開始 平成30年6月5日(火)午前9時～

お申込み/お問い合わせ先 尼崎市コールセンター

電話 06-6375-5639 FAX 06-6375-5625

主催 尼崎市立武庫公民館 (尼崎市武庫之荘8-1-1)

※来館でも受付可 (電話 06-6432-1177 FAX 06-6432-1129)

協力 尼崎市立中央図書館・北図書館

～ 公民館は学びを通して人と人が手をつなぎ大きな輪となり地域の力となることを応援します。～